

平成26年度 スーパーグローバル大学等事業 スーパーグローバル大学創成支援
審査結果表

大学名	東北大学	申請区分	タイプA
構想名	東北大学グローバルイニシアティブ構想		

〔評価コメント〕

本構想は、スピントロニクス分野のほか、貴学の得意とする分野やこれまでの取組を存分に活かそうとする計画であり、大学の国際化への明確なイメージ作りや国際化に向けてのガバナンス改革等、高度国際化へ向けての取組は意欲的であり評価できる。また、10年後に世界三十傑大学の一員となることを目指す計画であり、国際的評価に関する分析は多面的に良くなされている。

貴学は、学長選考の在り方を他大学に先駆けて改革し、学長のガバナンスとリーダーシップが発揮できる体制を構築するとともに、大学としてのビジョンと国際展開の戦略を早くから整備してきた。大学を機能別に組織化し、「機能結集型ガバナンス」を計画している点は、大学全体の国際競争力強化戦略として評価できる。

教員と学生の多様性と流動性を図る計画であり、国際共同大学院は貴学の国際共同教育における実績に基づいた提案で、実現可能性が高いと判断できる。「高度教養教育・学生支援機構」の取組は、本来の高等教育の土台を深く考えた結果だと考えられる。国際コースを設置し、設置率を75%まで増やす意欲的な計画であり、ダブルディグリーやジョイントディグリーを含む国際共同教育プログラムを実施することも評価できる。

一方で、成果指標と達成目標の数値（特にテニュアトラック制の導入、シラバスの英語化やTOEFL等外部試験の活用）については、不断の改善に取り組む必要がある。

最後に、今回「スーパーグローバル大学創成支援」に採択された貴学におかれては、10年後の大学の姿を見据え、徹底した「大学改革」と「国際化」を断行し、我が国の高等教育の国際競争力の向上に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。